

地域医療を支える「あなた」を「支える」

# ME-Hybrid<sup>+</sup>

薬局からの服薬支援システム



# 大切な患者さんと話す時間を作りたい方へ

確かな配薬、確かな与薬だけでなく、薬剤師が活躍できる時間を作る ME-Phybrid を試してみませんか？ ME-Phybrid は携帯性の高いハンディターミナルを使用します。主な機能として、薬局側にはお薬カレンダーの定期セット確認と臨時確認を提供し、施設側には与薬確認と結果登録および介護記録への自動登録を提供する服薬支援システムです。

## お客様の喜びの声



調剤作業が終わらずなかなか施設訪問できませんでしたが、機械のチェックに任せることで、月に何度か施設訪問ができるようになりました。

■ 40代 薬剤師

患者さんが居室にいない場合、どなたか分からないので苦労していましたが、これは顔写真が確認できるため、患者さん間違いがなくなり、時間短縮にもなりました。何よりもお顔が分かる安心感で、気持ちにゆとりを持てるようになりました。

■ 20代 薬剤師

施設導入にあたり、「手間が増える」などの不満がでるのではないかと不安がありました。思った以上に良い反応があり、今では「大変助かっている」という声もいただいています。誤薬防止に貢献することで、以前より施設との関係性が良くなったと思います。

■ 30代 薬剤師

## ME-Phybrid が選ばれている 3つの理由

### 1 信頼性の高いチェック

薬包ごとに、服薬日、服薬時期、および患者の3点のバーコード情報を持たせます。お薬カレンダーセット時には、あらかじめカレンダーに貼る服薬日、服薬時期、およびポケットごとの患者の情報に薬包の情報を照合し、正確なセットを実現します。またレスポンスの早い次元バーコードを利用しているため、作業ストレスはありません。

### 2 簡単操作

照合に使用する機器はハンディターミナルです。薬局、施設ともに使用するにあたり20代から50代の方のアンケートからは、平均2回以内で慣れたという回答をいただきました。(n=186)



※薬包にバーコードを印字するため、自動錠剤・散剤分包機が必要です。

※支援ツールのため、必ずしも ME-Phybrid により誤薬 0 となることは保証しておりません。

### 3 施設に喜ばれる

新人、派遣社員、外国国籍のヘルパーが増えているため、慣れが必要な与薬作業をする人員のシフト組みに施設側は困っています。ME-Phybrid を使用すると、患者さんの顔や性別が分かるだけでなく、外国語（英語、中国語、韓国語等）にも対応もしているので、誰でもすぐに与薬業務にあたるのが可能です。



ME-Phybrid に関する詳しい  
情報は Web をご覧ください。

[http://phbdesign.jp/me-phybrid\\_lp](http://phbdesign.jp/me-phybrid_lp)

 **PHB Design 株式会社**  
Pharmedico Healthcare Business Design Co., Ltd.

〒530-0041

大阪市北区天神橋1-9-5 山西屋・西孫ビル3F

☎ 06-6357-7760

☎ 06-4801-9556

✉ [info@phbdesign.jp](mailto:info@phbdesign.jp)

web: <http://phybrid.jp>